

令和3年度(2021-2022)11月度 商工会理事委員会 議事録

日 時: 令和3(2021年)11月17日(水) 13:00 ~13:45

開催形式: ZoomによるWeb会議

出席者: 名誉会長、理事委員14名、正会員2名、事務局長

欠席者: 理事委員6名(会長委任3名、代理委任2名、無回答1名)

司 会: 酒井一宏 幹事

1. 商工会会長連絡 (川上篤樹 会長)

①スコットランドのグラスゴーで開催された COP26 が期間を延長した上で終了し、各国首脳が集まり温暖化対策への取り組みが話し合われた。この温暖化を抑えるための世界の努力が、図らずも足元、世界各地で多発している新たなエネルギー危機、いわゆるガスショックの一因ともなっている。脱石炭・脱原発から再エネ利用拡大までの **bridging energy** として、ガスに需要が集中する一方、ガスの供給量はそう簡単に増やせないこと、ガスの輸出国が自国供給を優先していること、ロシア-欧州に見られるように政治的思惑も絡んでいること、他方でブラジル、中国 雲南省での水不足などによる再生可能エネルギーの生産不調等が背景にあり、いわば気候変動対応、脱炭素の抱える構造的課題であるとも言える。

②ここ米国においては、コロナ禍での停滞から景気回復傾向にある中で、多くの物の需要が既に急増しており、今後、個人の貯蓄が消費に回り更に伸びると言われている。一方で供給側は需要に全く追いついていない状況である。また FRB は量的金融緩和策の縮小を開始した。ヒューストン地域の雇用は、建設、エネルギー、製造、卸売の影響が大きく、コロナ前と比べ 62%が回復との事で、米国全体と比較すると未だ回復は少し遅い様である。インフレ傾向が高まっている状況下、治安面にも影響が出てくると思われるので、これらの動向には注目していきたい。

③テキサス州、ハリス郡共に COVID-19 の新規感染者数は、過去 1 か月以上順調に減少しており、このまま減少傾向を維持したいところである。又、ファイザーが重症化防止に効果のある抗ウイルス飲み薬を申請、重症化リスク 89%減ということでパンデミック収束においてゲームチェンジャーとなる可能性もあり、期待したいところである。他方で、欧州では冬の到来とともに各国で感染者が再び増加してきており、特にドイツでは一日の感染者が過去最高を更新し、オランダやオーストリアでは今週末よりロックダウンを実施予定と聞いている。また、日本では 8 日からビジネス目的の外国人の入国者、留学生、日本人の海外からの帰国者でワクチン接種完了者につき、隔離期間が 10 日から 3 日に短縮された。当商工会としても 11 月 4 日に隔離期間の短縮などの陳情書を総領事館にお渡しすることができ、皆様のご協力に感謝申し上げます。

④米労働省が、従業員数が 100 人以上の企業について全従業員がワクチン接種、あるいは毎週コロナ検査結果を提出することを義務付けると発表し、1 月 4 日からの施行となる。これに対し、27 の州の州司法長官が反発し、ワクチン接種義務化の権限は連邦政府ではなく州政府にあるとして提訴、米控訴裁は施行を一時的に停止することを命令している。バイデン政権は、1 月 4 日までに裁判で勝訴を見込んでいる様だが、今後の状況を見守りたい。会員企業様におかれては、1 月 4 日以降の対応につき種々協議、検討されているかと想像するが、差し支えない範囲で情報交換をさせて頂きたい。

2. 総領事館連絡 (佐川昌也 首席領事)

①11 月 4 日、日本入国時の水際措置の緩和に関する JBAH の要望書を商工会よりご提出いただき、しかるべく外務省に報告したところであったが、翌 5 日、日本政府は、ワクチン接種証明書保持者に対する入国後の行動制限の見直し、及び、外国人の新規入国制限の見直しについて発表した。これらについては、まだまだ不十分かもしれないが、更なる制限の緩和に向けた重要な一歩だと考えており、日米経済活動の活性化につながることを期待している。更なる緩和に向けて、総領事館が支援できることがあれば、引き続きご連絡いただきたい。

②新しい総領事である村林弘文氏は、来週 11 月 23 日にヒューストンに到着予定である。なお、前任の総領事である福島秀夫氏は、本日(11月17日)付けで、駐パナマ大使に発令となった。

3. 幹事報告 (酒井一宏 幹事)

①鉄鋼部会長の交代について

鉄鋼部会長の所属企業(NIPPON STEEL NORTH AMERICA, INC.)の常任委員交代に伴い、部会長も小倉氏から大野寛氏(同社)に交代することとなった。定款第五条第三項に基づき、桜内企画・調査委員長が大野氏を新鉄鋼部会長として任命した。

②今後の会議体運営について

ハリス郡の COVID-19 Threat Level がオレンジに下がり、経済活動の再開が進むなか、当会の会議体運営においても、今後 Web 形式から対面形式での開催へ切り替えていくことを検討している。まずは、12 月度理事委員会をハイブリッド形式で開催し、1 月度常任委員会とそれに続く定例講演会を完全対面形式にて開催する予定である。開催時には、三水会センターのガイドラインに沿って、マスクの着用や手指の消毒など、感染予防対策を実施する。

4. 新規入会申請について (酒井一宏 幹事) 【承認事項】

定款第二条第二項に従い、下記の正団体会員 1 社の入会申請を全会一致で承認した。

*正団体会員

会社名: Baldwin Risk Partners

申請者・責任者: 小川 嘉明 (おがわ よしあき)氏

連絡先: 5151 San Felipe St., 24th Floor Houston, TX 77056

TEL: 713-398-9033

Email: Yoshiaki.Ogawa@baldwinriskpartners.com

Web Site: <https://baldwinriskpartners.com>

入会希望月: 2021 年 11 月

5. 他団体対応・日本庭園関連報告 (名川 譲 特命理事)

①日米協会 GALA "BASH" '53

同協会の 53 周年記念 GALA が 11 月 2 日(火)に開催され、今回は日米のテキサス州との交流と発展に貢献された富田駐米日本国大使と HEB 社 に賞が授与された。想定を上回る 140 名が参加し、多くの寄付が集まった。会員企業、団体、個人のご協力に感謝申し上げます。

②日本庭園清掃

年 2 回行われる日本コミュニティーボランティアによる恒例の日本庭園清掃が、ハーマンパークと日米協会の主催で 12 月 4 日(土)に開催される。募集人数を 50 名に限定し、安全と衛生に気をつけながら実施するので、ボランティアの参加にご協力をお願い申し上げます。

6. 委員会・部会関連事項

①企画・調査委員会 (桜内政大 企画・調査委員長)

* 第一回宇宙セミナーの開催案内

12 月 5 日(日)18:30 より、同セミナーをオンラインで開催する。今回は、「第 1 回宇宙セミナー (オンライン)野口宇宙飛行士ミッション報告会」と題し、今年の 5 月 2 日に 165 日の国際宇宙ステーション(ISS)長期滞在を経て、地球へと帰還した JAXA 野口聡一宇宙飛行士より、米国商業宇宙船「クルードラゴン」搭乗の様子、また ISS 長期滞在ミッションについてお話いただく。どなたでもご参加いただけるよう対象を広げ、昨日、当会会員や補習校関係者を始め、州内の日本人コミュニティーや全米他都市にある日本商工会、日本語補習校等へご案内を配信し、現時点で約 350 名以上の皆様にご登録頂いている。当会会員のみの特典として、事後のアンケートにご回答頂いた方々の中から抽選で NASA や SpaceX グッズ等の景品を用意しているので、奮ってご参加いただきたい。

* 1 月の定例講演会「バイデン政権1年目の振り返りと政策動向」の開催案内

同講演会は、1 月 18 日に 1 月度常任委員会に続いて同会場(United Way)にて対面式で開催する予定。米州住友商事ワシントン事務所の吉村亮太所長と渡辺亮司調査部長を講師にお招きする。2021 年 1 月のバイデン政権発足からちょうど1年を迎えるタイミングで、これまでの政権運営を振り返るとともに、環境やエネルギー、通商など経済にも大きな影響を与える主

要政策のまとめと、今後の課題、展望について解説していただく。後日、事務局よりご案内を配信するので、ぜひご参加いただきたい。

②スポーツ委員会

*第571回テキサス会「商工会会長杯」ゴルフコンペについて（山村 智 部会長）

次回のテキサス会ゴルフ「商工会会長杯」については、来年1月の後半から2月に開催予定で、只今、スケジュール調整を行っている。日程や会場につき会長と相談の上、決定次第ご案内させていただきます。

③広報委員会（稲田徳弘 広報委員長）

*理事委員によるビジネス記事寄稿について

9月の理事会にて依頼の通り、広報誌「ガルフストリーム」の編集において駐在員の編集委員が不足しているため、今期より会長企業からのサポート1名及び、テキサス会等の担当を持っていない部会長所属企業2社より、編集委員各1名を派遣して頂き、編集作業に取り組んでいただいている。また、理事委員によるビジネス記事の寄稿については、前年度に引き続き、今年度も駐在員視点の誌面作りを継続するため引き続きご協力を頂きたい。具体的には、編集部よりご担当各社に個別に連絡をとり、ご相談させていただく。

7. 事務局関連事項（小林浩子 事務局長）

①会議・行事スケジュールのアップデートと事務局/三水会センター図書館閉所連絡

今年度も会議・行事のスケジュールは感染状況を確認しつつ確定していくため、スケジュールについては事務局から配信される「お知らせメール」とホームページで最新情報を都度ご確認ください。

感謝祭 休館日：11月25日(木)～11月29日(月)

年末年始 休館日：12月24日(木)～1月3日(月)

②SNSの立ち上げと運用について

商工会としてのSNSの導入につき会員からの要望に応えるため、事務局でリサーチし協議した結果、Facebookを12月に立ち上げて試運転を始める方向で作業を進めることとなった。Facebookは他都市の商工会でも一番多く使用されており、実名制が高く比較的安全であること、またビジネスシーンでの活用が可能であることから、まずはこれを導入し、今後必要に応じて他のSNSの導入についても検討していくこととする。本件につき質問や意見がある場合は、ぜひ事務局までご連絡いただきたい。

③会員消息

本日現在の会員数は、名誉会員9名、正個人会員750名（正団体会員数：109社）、準会員43名で、総会員数は802名となっている。正団体会員のJGC (Gulf Coast), LLC が、10月末をもって退会となった。

以上。